

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座学（①から⑥合計10時間以上） ☐ 実技指導（20時間以上）

☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）

☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)

☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正

☐ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

日付	内容	実技時間	座学時間	実ハンドル (実績)
5月8日(水)	実技⑦④	6		347
5月9日(木)	実技⑦④	3		146
	座学①②③		3	
5月10日(金)	実技⑦	3		175
	実技⑦	3.5		199
5月11日(土)	実技⑦	4		206
	実技⑦④	3		201
5月13日(月)	座学①②③④⑤		3	
			3	
5月14日(火)	初任診断/健康診断			
5月15日(水)	実技⑦④	4		180
	座学①③④		2	
5月17日(金)	実技⑦④	4		238
	座学⑥/初任診断の結果		1	
時間計		30.5	12	1692

28時間12分

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座学（①から⑥合計10時間以上）
 ☐ 実技指導（20時間以上）
☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正☐ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

日付	内容	実技時間	座学時間	実ハンドル (実績)
6月1日(土)	実技⑦④	4		252
6月2日(日)	実技⑦④	2.5		142
	実技⑦④	3.5		167
6月3日(月)	実技⑦④	2.5		267
	実技⑦④	3		
6月5日(水)	座学①③/健康診断		1	
	実技⑦④	3		156
6月7日(金)	実技⑦④	3		153
	実技⑦④	3.5		215
6月10日(月)	座学②③		4.5	
	座学①③④		1	
6月11日(火)	座学①②③		3	
	座学③④⑤		3	
6月12日(水)	初任診断			
6月13日(木)	座学		3	
時間計		25	15.5	1352

22時間32分

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☐ 座学（①から⑥合計10時間以上）
☐ 実技指導（20時間以上）

☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）

☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)

☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正

☐ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

日付	内容	実技時間	座学時間	実ハンドル (実績)
4月1日(月)	座学①②③		3	
4月2日(火)	初任診断			
	座学③④		3	
4月3日(水)	健康診断			
4月4日(木)	実技(大型⑦④)	5.5		308
4月5日(金)	実技(大型⑦④)	3		173
	座学①⑤		2	
4月6日(土)	実技(コースター⑦④)	3.5		396
	実技(コースター⑦④)	3.5		
4月8日(月)	実技(大型⑦④)	3.5		204
	座学(初任診断を基にした指導)		1	
4月9日(火)	実技(大型⑦④)	5		254
	座学⑥		1	
時間計		24	10	1335

22時間15分

運転者教育記録

実施年月日

令和6年4月10日(水)

時 間

自 9 時 15 分

至 10 時 00 分

場 所

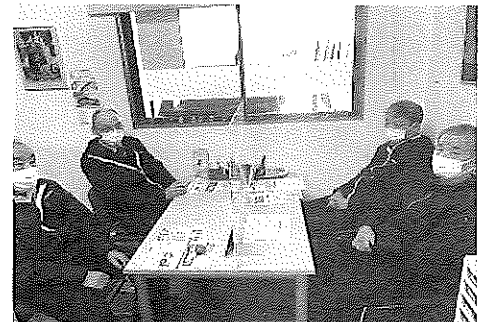
事務所ミーティング室

実施者

安全統括管理者:須磨光浩

指導教育の内容

- ・ コミバス/スクールバスの経路の再確認
(6. 主として運行する路線若しくは経路または営業区域における道路及び交通の状況)
- ・ 安全な速度と十分な車間距離/乗客の状況の確認/
シートベルト着用の徹底
(4. 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項)
- ・ 滑らかな発進・停止/乗車・降車のときの注意/
駐停車禁止場所での乗降の禁止、乗降時における周辺の安全の確認/
高齢者・障害者などの乗降時の安全の確保
(5. 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項)
- ・ 車高・車長・車幅・死角・内輪差・制動距離等
(3. 事業用自動車の構造上の特性構造上の特性)



氏 名

備 考

参加乗務員名

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

運行管理者/乗務員

運行管理者/乗務員

運転者教育記録

実施年月日

令和6年5月8日(水)

時間

自 9 時 15 分

至 10 時 00 分

場所

事務所ミーティング室

実施者

安全統括管理者:須磨光浩

指導教育の内容

・ 令和6年度改訂 新労働時間等の改善のための基準（社内基準の確認）

労働時間等の改善のための基準勤務時間等基準告示で定められた2日を平均した1日当たりの運転の上限（9時間）に相当する実車距離の上限は、昼間495km未満（※運行途中に1時間以上の休憩（1回20分以上で分割可・乗務中の体調報告の条件を満たした場合は595km未満）/夜間395km未満（※運行前11時間の休憩を確保しており、1運行の乗務時間が10時間以内又は運行途中に連続1時間以上の休憩を確保・運行指示上、実車2時間ごとに20分以上の休憩を確保・乗務中の体調報告・デジタコによる運行管理の条件を満たした場合は495km未満）とする。

4週間を平均した1週間当たりの拘束時間は原則として64.5時間を限度とする。ただし、52週間のうち16週間までは、4週間を平均した1週間当たりの拘束時間を67時間まで延長することができる。休息期間は継続して9時間5分以上とする。

4週間を平均した1週間当たりの運転時間は原則として39.5時間を限度とする。ただし、52週間のうち16週間までは、52週間の運転時間が2080時間を超えない場合においては、4週間を平均した1週間当たりの運転時間を43時間まで延長することができる。

2日を平均した1日当たりの運転時間は8時間55分を限度とする。

連続運転時間は3時間50分以内とする。

運転開始後3時間50分以内又は3時間50分

経過直後に運転を中断して30分以上の休憩等

を確保しなければならない。

参加乗務員名

氏名

備考

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

運行管理者/乗務員

運行管理者/乗務員

ニュー交通観光(株)

運転者教育記録

実施年月日

令和6年7月9日(火)

時 間

自 9 時 15 分

至 10 時 00 分

場 所

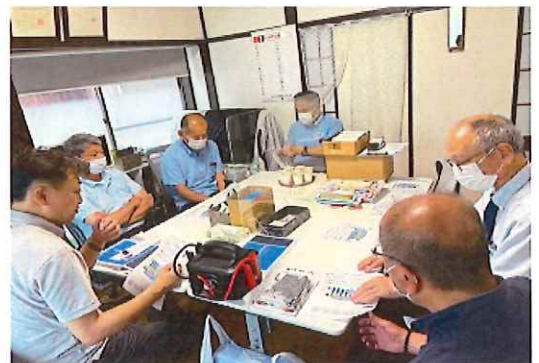
事務所ミーティング室

実施者

安全統括管理者:須磨光浩

指導教育の内容

- ・乗務員基礎講習
(1. 事業用自動車を運転する場合の心構え
2. 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項)
- ・事故時対応確認/緊急連絡
(7. 危険予測および回避並びに緊急時における対応方法)
- ・社内備品/車載備品の取り扱い
(12. 非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い)
- ・ASV車両の説明
(13. 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法)



参加乗務員名

氏 名

備 考

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

運行管理者/乗務員

運行管理者/乗務員

ニュー交通観光(株)

運転者教育記録

実施年月日

令和6年11月19日(火)

時 間

自 9 時 15 分

至 10 時 00 分

場 所

事務所ミーティング室

実施者

安全統括管理者:須磨光浩

指導教育の内容

- ・ドラレコを確認しながらヒヤリハット事例の共有
その際の乗務員の心理状況等
各人の運転の癖や安全運転に関して再確認
- ・事故の要因/周囲や後続車の動きについて
- ・事故・緊急時の対応について

(14. ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転)
(9. 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法)
(7. 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法)
(8. 運転者の運転適性に応じた安全運転)



参加乗務員名

氏 名

備 考

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

運行管理者/乗務員

運行管理者/乗務員

ニュー交通観光(株)

運転者教育記録

実施年月日

令和7年1月8日(水)

時 間

自 9 時 15 分

至 10 時 00 分

場 所

事務所ミーティング室

実施者

安全統括管理者:須磨光浩

指導教育の内容

- ・ 冬期の安全運転
急ブレーキ・急ハンドル・急発進等の「急」のつく運転の注意/
チェーンの取り扱い/大雪の時の対応
(4. 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項
11. 異常気象時における対処方法)
- ・ 睡眠不足の予防/アルコール摂取時の注意
(10. 健康管理の重要性)



氏 名

備 考

参加乗務員名

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

乗務員

運行管理者/乗務員

運行管理者/乗務員

ニュー交通観光(株)